

9/3
あ

街頭宣伝に取り組み、参加者ら=2日、秋田市



「戦争法案を廃案に」との訴えに次々と署名に応じる市民ら=2日、横浜市

2日、全労連がよびかけた「戦争法案ゼツタイ廃案！全国統一行動」にこたえて、全国各地で集会、宣伝、デモなど多様な行動が実施されました。

変化感じ意気込み **秋田**
秋田県労働組合総連合（秋田県労連）は秋田市のJR秋田駅前で、戦争法案の廃案を訴える昼休み街頭宣伝を行いました。

時おり強い風雨が吹きつける悪天候にもかかわらず、受け取ったピラをじつくり読み訴えに聞き入る参加者ら

「国民の声を聞け」 **神奈川県**
神奈川県労働組合連合会（かんぱれー）と激励していく人たちがいました。市民が次々と署名に

行進はいつやるのですか」と聞く男性、「俺は16歳で戦争に行った。戦争なんて絶対反対。こんな法律を通しちゃダメだ」と話す80代の男性もいました。

参加者は「雰囲気はぜんぜん変わってきている。廃案めざして、次回もがんばろう」と意気込んでいました。

全労連よびかけ 全国で行動 戦争法案ゼツタイ廃案

ピラを配布する宣伝参加者=2日、大津市



ハンドマイクで訴える木下書記長（中央）、その右は近松市議=2日、広島市中区

と署名に応じました。

参加者が「8月30日には国会周辺に12万人が集まるなどいま運動が安倍政権を追い詰めています。さらに声を広げて、執拗に法案成立を狙う安倍政権に断念を迫りましょう」と訴えました。

日米演習強く批判 **滋賀**
憲法を守る滋賀共同センターは、JR大津駅前で行った。宣伝行動

「頑張り」と声援を送る人もいました。

自由法曹団や滋賀県労働組合総連合（滋賀県労連）、新日本婦人の会、県商工団体連合会などの20人がピラを配布し、リレートークで訴えました。

同センターの玉木昌英代表（弁護士）は「もっともっと国民の声を大きくして、安倍政権が強行採決することのないよう、廃案に力を入れました。」

滋賀県労連の村上正昭議長は、6日から高島市の陸上自衛隊野（あいはら）演習場で行われる日米合同演習を「戦争法案を先取りするものだ」と告発しました。

8・30大行動を力に **広島**
広島地域労働組合総連合（広島県労連）は、広島市内の約20カ所で戦争法案の廃案を求める宣伝をしました。

中区紙屋町のバスセンター前では、金子秀典議長ら5人が「大切な人を戦争に行かせない」の横断幕を掲げて全労連作成のピラを配布。市役所前では、市職員と訴えました。

中区紙屋町のバスセンター前では、金子秀典議長ら5人が「大切な人を戦争に行かせない」の横断幕を掲げて全労連作成のピラを配布。市役所前では、市職員と訴えました。

「8月30日の全国大行動で国会周辺に12万人が集結しました。憲法違反の戦争法案は廃案しかありません」と訴えました。

労組の木下克己書記長、日本共産党の近松里子市議らが「戦争法案廃案！安倍政権退陣！」の横断幕を掲げてピラを配りました。

金子議長、木下書記長は「8月30日の全国大行動で国会周辺に12万人が集結しました。憲法違反の戦争法案は廃案しかありません」と訴えました。

連憲立法・戦争法案の廃案と安倍内閣の退陣を迫って12万人がかけつけた「8・30国会大行動」に続く9月の「国会前集会」の第1弾が、3日午後6時半から行われます。総がかり行動実行委員会は衆参議員会館前に集合してほしいと呼びかけています。

4日には、SEALDs（シールズ、自由と民主主義のための学生緊急行動）が午後7時半から9時半まで、戦争法案に反対する国会正門前（北庭側）抗議行動を行います。

きょう、あす国会前に来て